いざ往かん!

太田東高校 キャリア教育部 令和元年9月18日(水)発行No. 3

◎センター試験の出願準備(1,2年次生も要確認)

センター試験(今の2年次生からは「大学入学共通テスト」)は2,3月の「個別試験」との合計で国公立大の合否判定に使われますが、多くの私立大でも「センター利用入試」として使われています。合否の予想がしやすいセンター利用入試を活用して、私大合格を勝ち取りましょう。また、センター試験は良問が多くて対策が立てやすいので、過去問を優先的に勉強してください。さらに、国公立大学は教育内

9月 2日(月)センター試験申込締切 6日(金)センター試験説明会 13日(金)志願票提出締切 30日(月)志願票発送 12月16日(月)受験票到着(会場決定) 1月18日(土)センター試験1日目 (地歴公・国・英) 19日(日)センター試験2日目 (数・理)

容に優れている場合が多く、学費も安いので、国公立大志望者は受験科目を減らす ことなく、努力を続けてほしいと思います。

◎志望校の学園祭に行きましょう

秋は学園祭の季節です。キャンパスの学生に接すると、その学校の「実力」がよく分かります。スケジュールを調べて積極的に訪問しましょう。

◎「みらい手帳」で時間管理能力を育てよう

「時は金なり」の本来の意味は、「時間を失うとその分だけお金を稼ぐ機会を失う」ということですが、学生の皆さんにとっては「成長する機会を失う」ということになります。みらい手帳を使って成長の機会を生かしましょう。 【1年次】①予習・授業・復習の流れで、1日3時間の家庭学習を行う。②文理選択や志望を決める前に世の中をどのように見るかという「視座」を定める。③11月模試の範囲を調べて、弱点を克服しておく。 【2年次】①事前事後学習をやって有意義な修学旅行にする。②第1志望を決める。③国数英の弱点を見つけて、今年度中に克服する。特に、「わかる」を「できる」に変える。 【3年次】①自分に小テストを課して、理解度を確認しながら学習したり、自分に自分で「褒美」を用意したりするなど、長時間の学習をやり遂げる工夫をする。②秋から始まる大学ごとの予約奨学金や

Web 出願の流れなど様々な受験の手続を確認する。③進路決定後も責任ある行動を とり、最後まで努力を続け、互いに支えあい、励ましあう集団を維持する。

◎AO・推薦入試は「第1志望」に限ります!

8月23日(金) 指定校推薦一覧提示 9月6日(金) 第1回選考会議 20日(金) 第2回選考会議

27日(金)第3回選考会議

第1、2回の会議で私大・専門学校の指定 校推薦、第3回で国公立の推薦を審議しま す。私大の公募推薦は随時審議します。A0 入試は学校推薦が必要ないので、担任と相 談の上、出願します。推薦やA0は合格する とは限りませんから、一般受験用の学習を

継続します。また、推薦された人には他の模範となる態度が求められます。今年指定されたのは、先輩たちが優れた結果を残してくれたおかげであり、同じことを後輩に残してあげる責任があるからです。また、AOや推薦では、英語検定試験の資格が求められたり、プレゼンテーションが課せられたりします。2年次生は早めに第1志望の情報を収集して、春休みから準備を始めてください。

なお、入試制度改革に伴い、今の2年次生から「推薦」は「学校推薦型選抜」、A0は「総合型選抜」そして一般入試は「一般選抜」と名称が変更されます。

◎主なキャリア行事予定

	1年次	2年次	3年次
9月~			小論·面接指導
21日(土)	スタディサポート	スタディサポート	ベネ・駿マーク模試
27 日 (金)	進路講演会		
10月1日(火)	大学訪問		
5日(土)			河合マーク模試
12日(土)			ベネ・駿記述模試
			看護模試
16(水)~18(金)	中間考査	中間考査	中間考査
25 日 (金)		進路講演会	
26 日 (土)			河合記述模試
30 (水) ~11/7 (木)	二者面談	二者面談	模擬面接指導
11月 2日(土)	総合学力テスト	総合学力テスト	ベネ・駿マーク模試
11(月)~17(日)	学習量調査	学習量調査	学習量調査